

職務評価と役割等級制度 目次

はじめに…3

- 4 賃金決定のモノサシを再検討しよう
- 4 「職務・業績給」とよぼう
- 5 「役割等級制度」とよぼう
- 6 職能資格と役割等級の違いはナニ
- 8 需要と供給で決まる職務価値
- 9 担当職務の価値を図るPF法
- 11 比較的小規模企業で使用する「一対比較法」
- 13 担当職務の格付けを説明する手法としての「一対比較法」
- 15 量的な職務評価手法を既存の人事制度に応用する際の条件
- 16 職務評価要素と格付ルール
- 17 適切な職務要素の選択
- 19 職務に付随する職場環境要素は除外
- 19 社命による配置転換前の等級保障
- 20 評価要素の選定作業
- 21 評価尺度の定義は「人」でなく「職務」に着目
- 22 評価要素間の重み付けは「職務評価委員会」で検討
- 24 満点を1000点と決め手から行う職務要素ごとの点数配分
- 24 要素ごとの合計点で社内職務評価値を点数化
- 26 実際的なのは「等級」という幅に点数化した職務を割りあてる
- 31 職務基準・要件書
- 34 役割や業績を時間給に反映した事例

おわりに…35